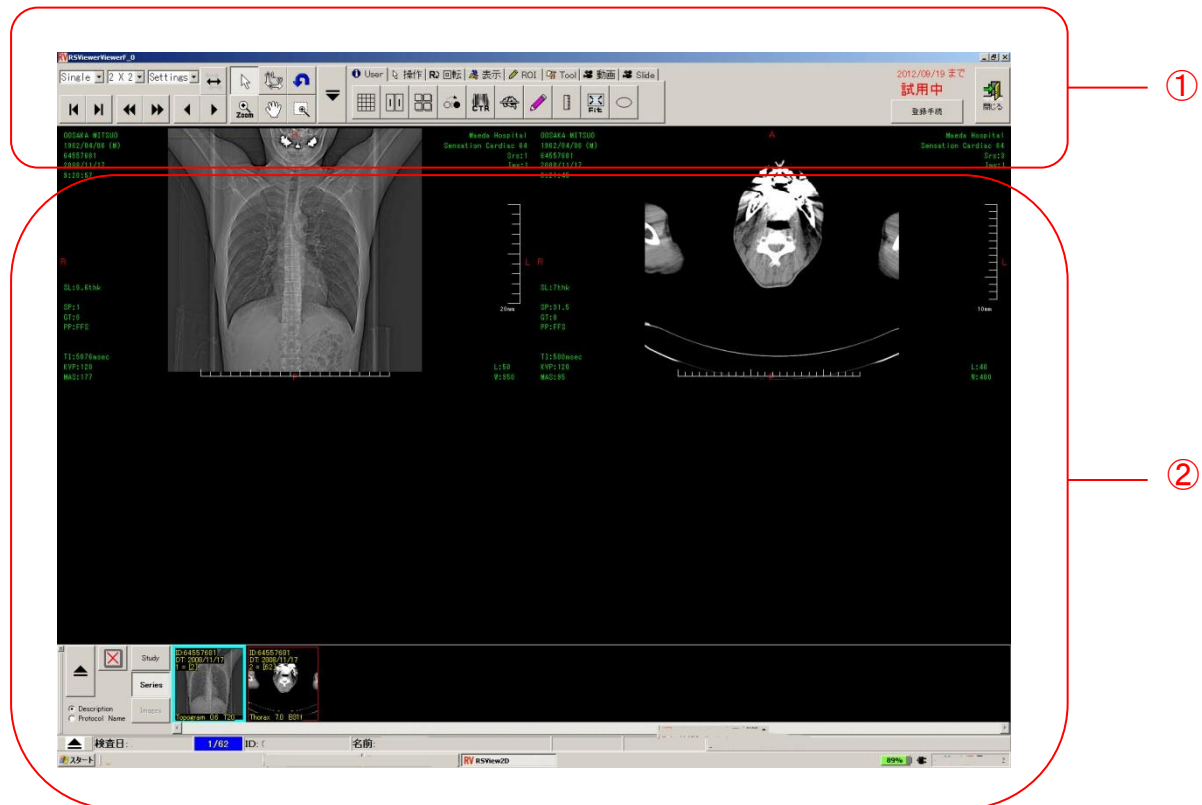


画像表示ソフト「RSView」 簡易マニュアル

目次

1.画面構成	3
2.画面表示	4
2-1.画面表示(比較)	5
3.基本操作	7
3-1.WW/WLの変更	7
3-2.拡大/縮小	7
3-3.初期値に戻る	7
3-4.画像分割表示	7
3-5.WW/WLの一括変換(プリセット使用)	8
3-6.コマ送り/戻し	8
3-7.ページ送り/戻し	8
3-8.先頭/最後のデータへ送る	8
3-9.同期モード	8
3-10.ショートカットコマンドキー	9
4.環境設定	10
4-1.環境設定(起動時動作)	11
4-2.環境設定(表示関連)	12
4-3.環境設定(コマ数)	13
4-4.環境設定(システム連携)	14
4-5.環境設定(Activeボタン)	15
4-6.環境設定(カスタムTAB)	16
4-7.環境設定(表示位置保存)	17
5.主な機能(右クリックorツールバー)	18
5-1.主な機能 ROI(計測)	19
5-2.主な機能 CTR(計測)	21
5-3.主な機能 CT値(計測)	22
5-4.主な機能 Localiser表示	23
5-5.主な機能 自動WL/WW値(計測)	24
5-6.主な機能 キー画像	25
5-7.主な機能 画像印刷	26
6.動作環境と注意	28

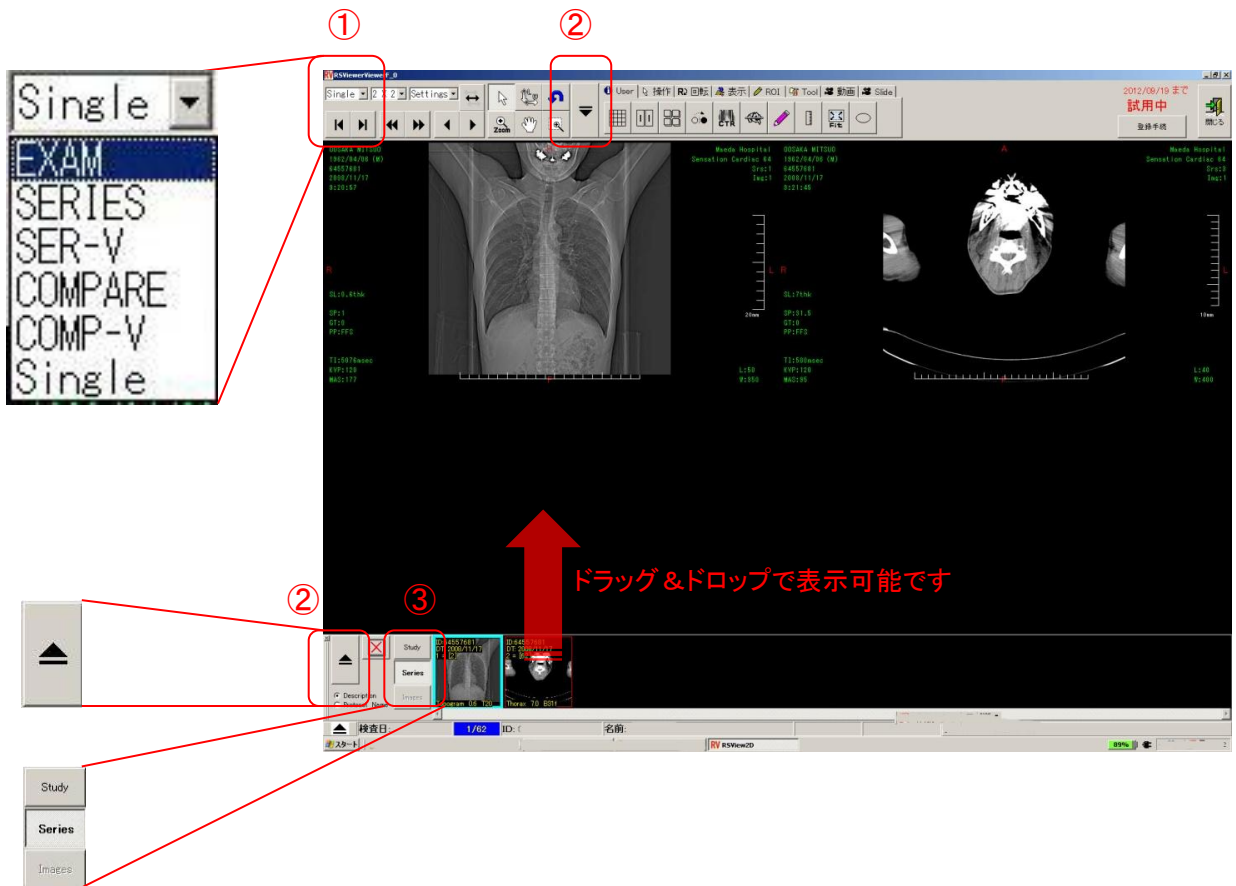
1.画面構成



上記①はツールバーとなり、各種機能メニューになります。

上記②は画像表示枠となり、多彩な表示方法があります。

2.画面表示

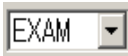
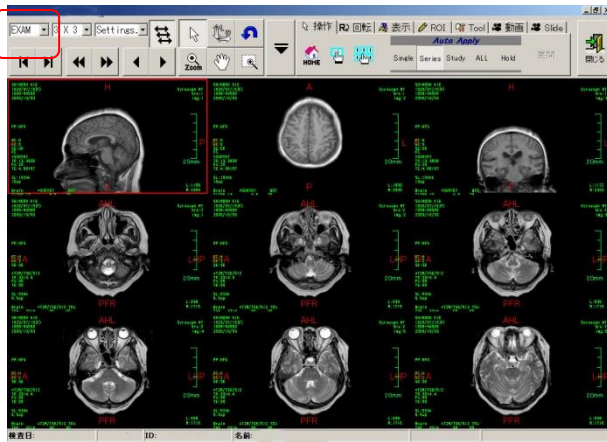


- | | | |
|---|--|---|
| ① | <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> Single ▾
 EXAM
 SERIES
 SER-V
 COMPARE
 COMP-V
 Single </div> | <p>EXAM : 全画像一覧表示(画像は横スクロールされます)</p> <p>SERIES : CT/MRなどシリーズごとの表示を行います(横スクロール)</p> <p>SER-V : CT/MRなどシリーズごとの表示を行います(縦スクロール)</p> <p>COMPARE : 比較モードとなり左半分と右半分の表示となります(横スクロール)</p> <p>COMP-V : 比較モードとなり上半分と下半分の表示となります(縦スクロール)</p> <p>Single : 1つのタイルに全枚数が重なって表示されます(前後スクロール)</p> |
|---|--|---|

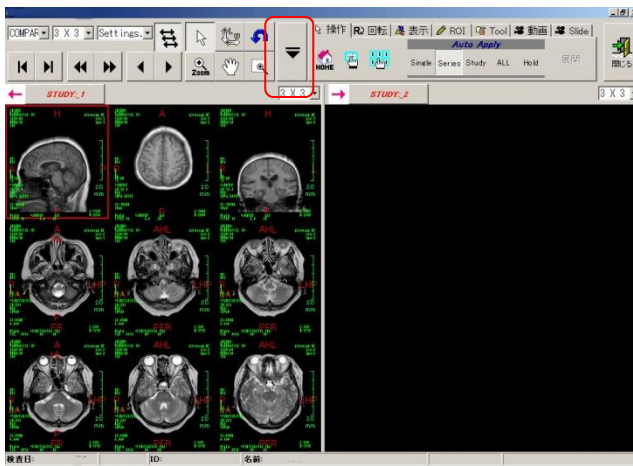
- ② サムネイルバー表示のON/OFF

- ③ Study/Series/Image表示のON/OFF

2-1. 画面表示(比較)



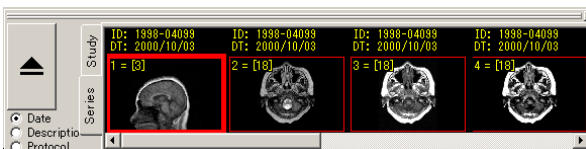
をクリックしてリストより「COMPARE」モードを選択しますと以下の様に画面が2分割になります。

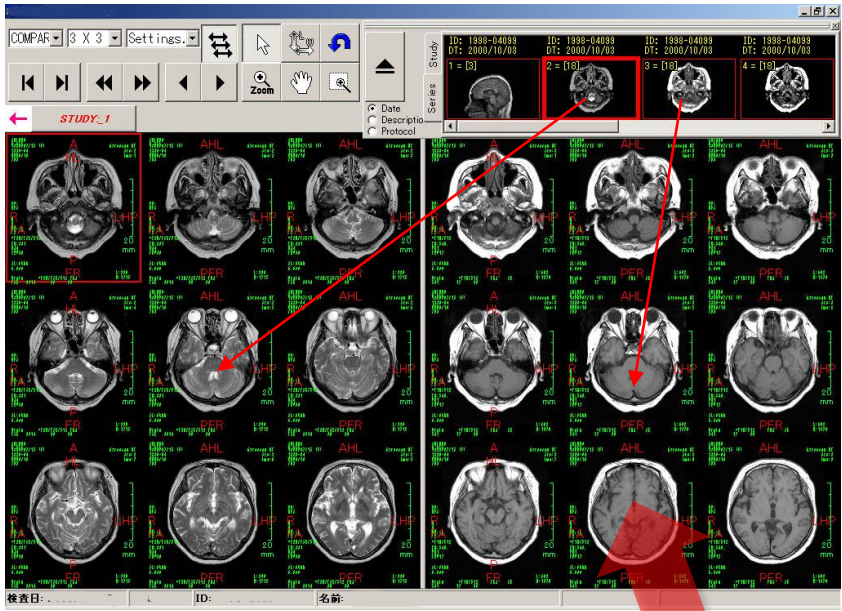


をクリックして以下の画面を表示します。



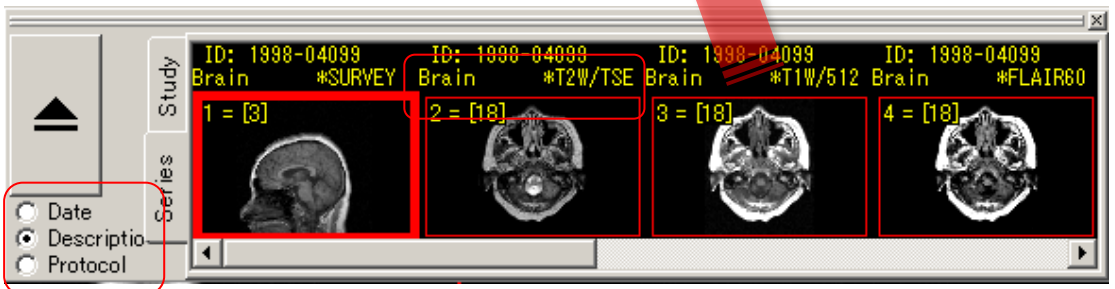
上記画面のタブを「Series」をクリックしますと以下の画面の様にシリーズ毎に別れて表示されます。






シリーズ画像をそれぞれ左クリックしたまま画像表示領域までもって行き左ボタンを離します。
 注)別シリーズを再度選択し、上書き表示することも可能です。

ドラッグ&ドロップで表示可能です



MR画像等のシリーズ情報を表示する場合は、「Description」又は「Protocol」を選択するとシリーズ画像上に情報が表示されます。

注)装置により情報が出ない場合もございます。

このウィンドウを閉じる場合は、再度  ボタンをクリックします。


3.基本操作



3-1.WW/WLの変更



を選択し画像上でマウスの左ボタンを押したままで上下/左右に動かし変更。

注)  が選択されている場合は右ボタンを押したままで変更可能。

3-2.拡大/縮小



を選択し画像上でマウスの左ボタンを押したままで上下に動かし変更。

注)下で拡大、上で縮小となります。

拡大した画像を移動させる場合



を選択し画像上でマウスの左ボタンを押したままで上下/左右に動かし移動。

注)  が選択されている場合は右ボタンを押したまま移動可能。

部分拡大(虫眼鏡)場合



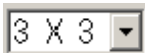
を選択し画像上でマウスの左ボタンを押したままで部分拡大することができます。

3-3.初期値に戻す



を左クリックします。

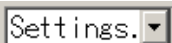
3-4.画像分割数の変更



を左クリックすると分割可能なリストが表示されますのでリストより分割を左クリックします。

3 X 3	▼
1 X 1	
1 X 2	
2 X 1	
2 X 2	
3 X 3	
4 X 4	
5 X 5	
6 X 6	

3-5.WL/WWの一括変換(プリセット使用)



をクリックして登録されたWL/WWリストを表示します。
リストより選択し、WL/WWを変更します。

Settings...			
[F1]	STARTUP	----	Linear
[F2]	Abdomen	250 50	Linear
[F3]	Pelvis	300 50	Linear
[F4]	Mediastinum	440 50	Linear
[F5]	Bone	4000 500	Linear
[F6]	Lung	2000 -500	Linear
[F7]	-----		
[F8]	Sub Image	180 0	Linear

3-6.コマ送り/コマ戻し



をクリックしてコマ送りします。



をクリックしてコマ戻しします。

3-7.ページ送り/ページ戻し



をクリックしてページ送りします。



をクリックしてページ戻しします。

3-8.先頭&最後のデータへ送る



をクリックして最後のデータへ送ります。



をクリックして先頭のデータへ戻します。

3-9.同期モード



が選択されている場合は画像送り/戻しの同期をします。







が選択されている場合は非同期します。




注)  をクリックすると  のアイコンに変更します。

3-10. ショートカットコマンドキー

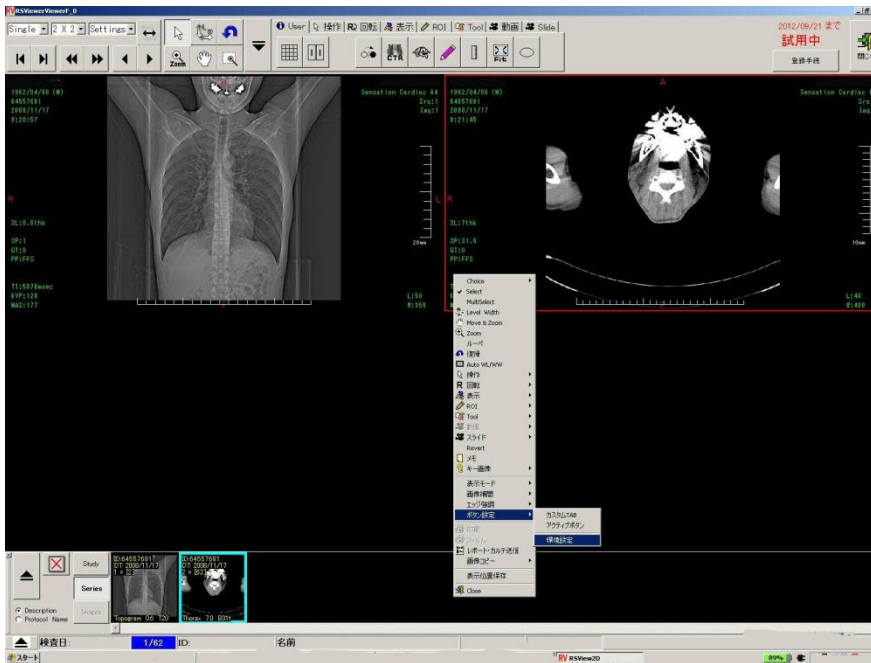


- ① **同期モード** [SHIFT]キーを押下すると  同期モードに替わります。

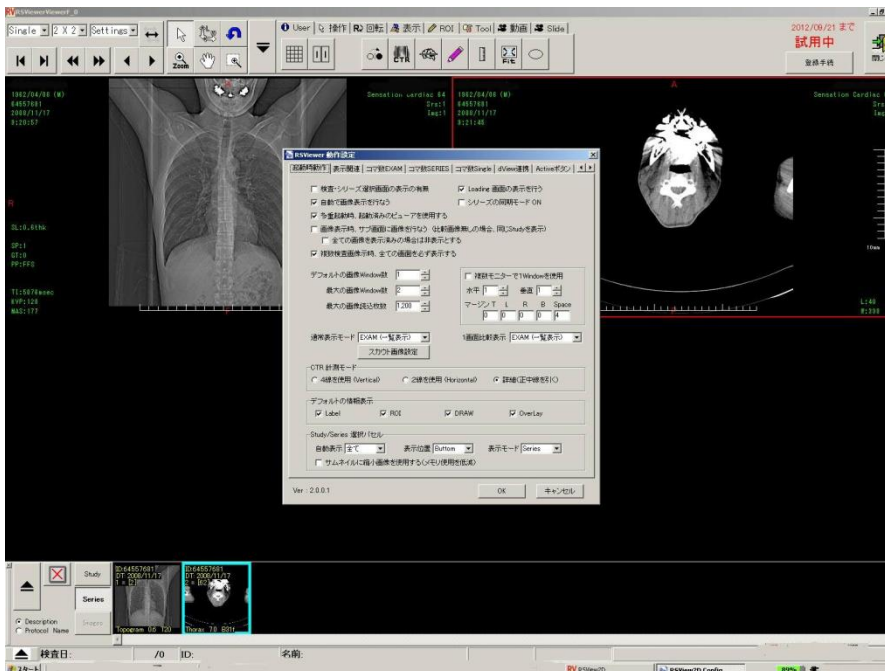
- ② **移動モード**  または  選択状態で [Ctrl]キー + 右クリックすると  移動モードに替わります。

- ③ **WW/WLの変更**  または  選択状態で [Ctrl]キー + 右クリックすると  WW/WLの変更モードに替わります。

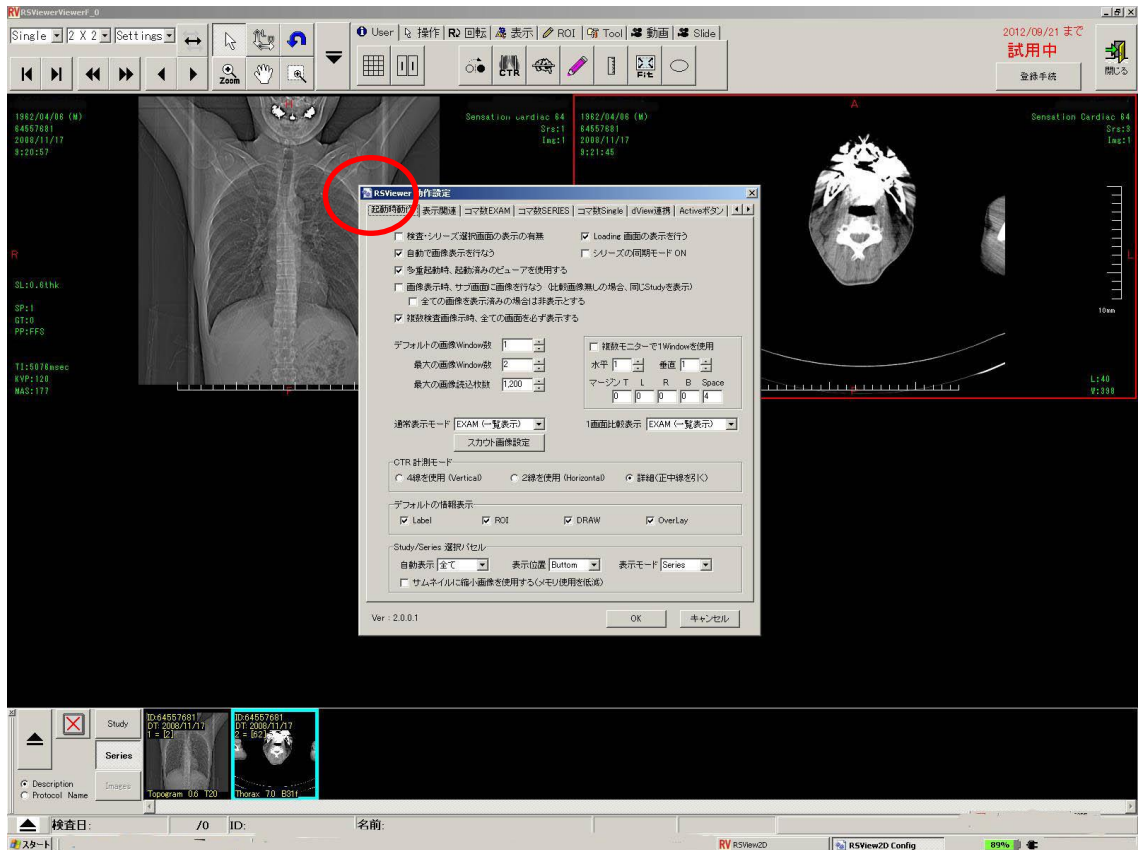
4.環境設定



画面で右クリックをすると各種機能が表示されます。
「ボタン設定」⇒「環境設定」にて次ページ以降(起動時動作など)の設定が可能です。
または「Tool」タブ⇒「LIST」⇒「環境設定」メニュー⇒「環境設定」でも同様です。



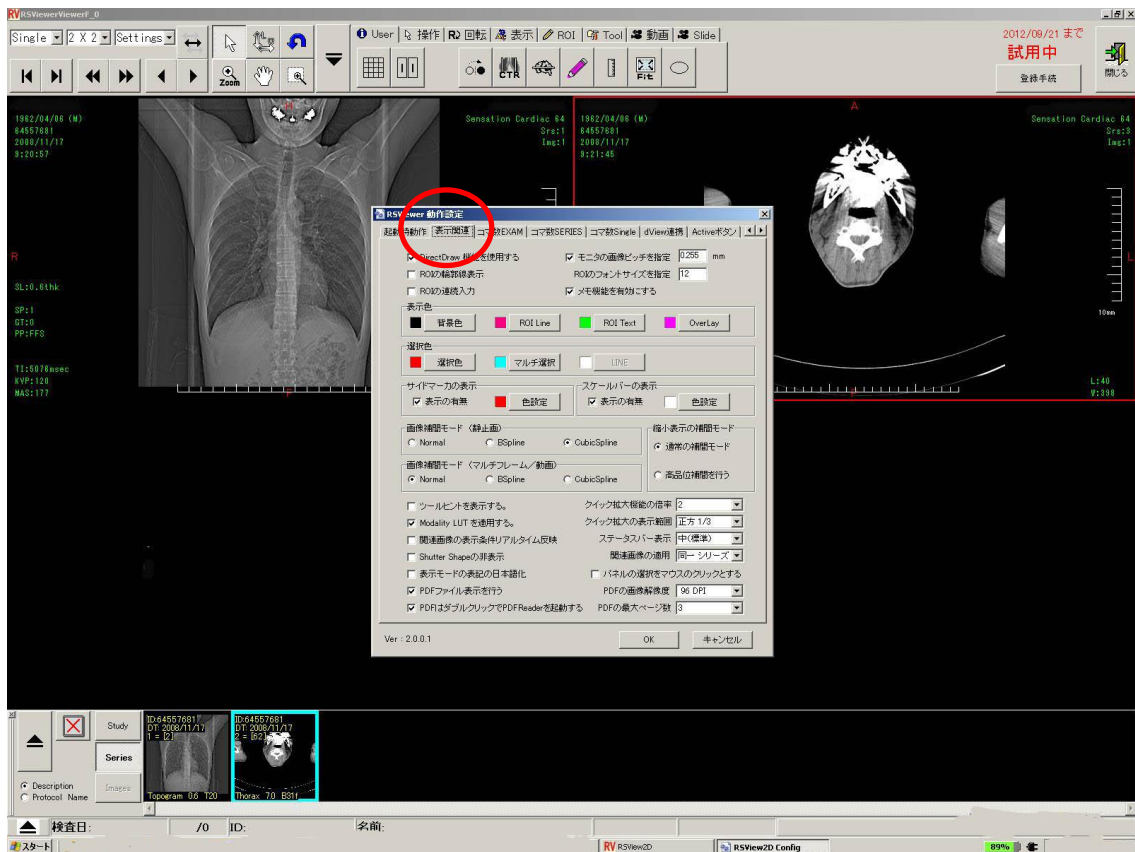
4-1. 環境設定(起動時動作)



主な設定項目

- 自動画像表示の有無
- 多重起動時の場合起動済のビューワを使用
- シリーズの同期モードの有無
- デフォルトの画像Window数の設定
- 最大の画像Window数の設定
- 最大の画像読み込枚数の設定
- 通常表示と比較表示のデフォルト設定
- CTR計測モードのデフォルト設定
- デフォルトの情報表示
- サムネイル画面の設定

4-2. 環境設定(表示関連)

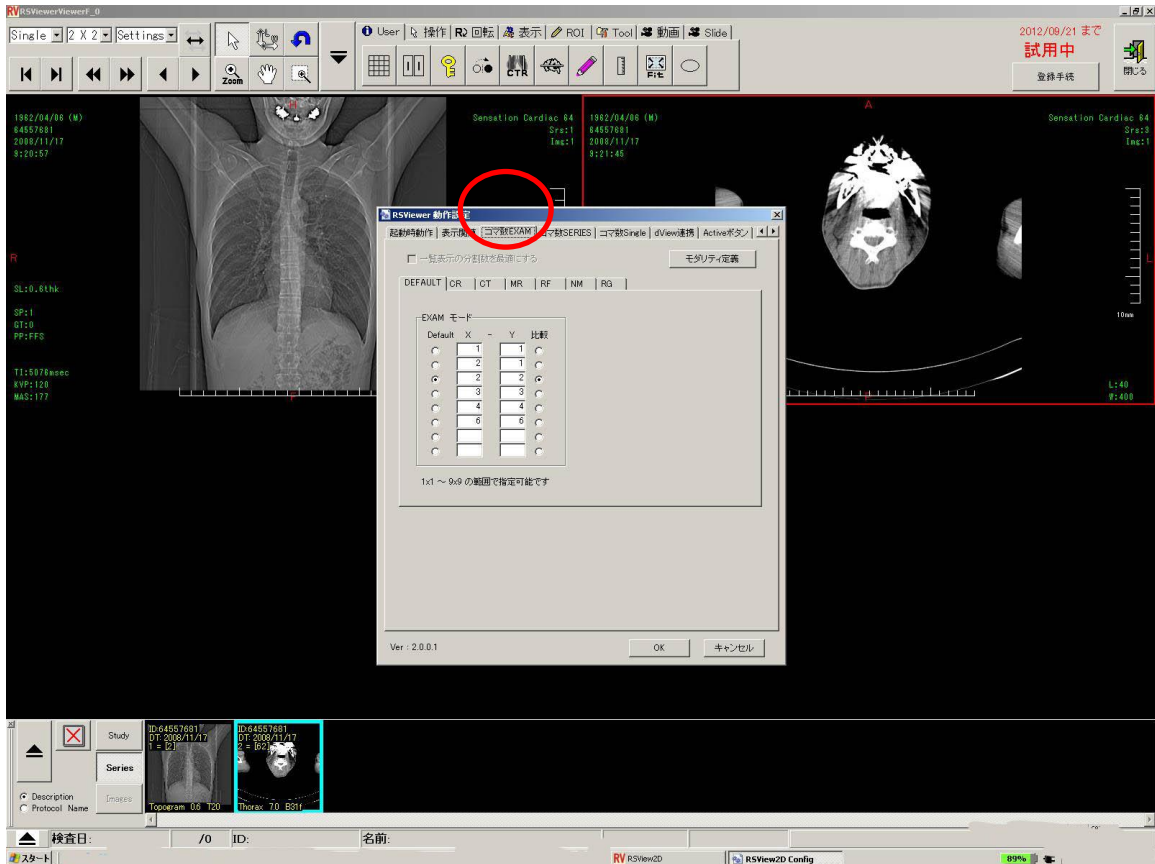


主な設定項目

- DRAW機能(お絵描より高機能)の設定
- ROIの表示設定
- 表示色/選択色の設定
- 画像補間モード(静止画/動画)の設定
- ツールヒント/PDF表示
- モダリティLUT(ルックアップテーブル)の使用
- Shutter Shapeの表示

4-3. 環境設定(コマ数)

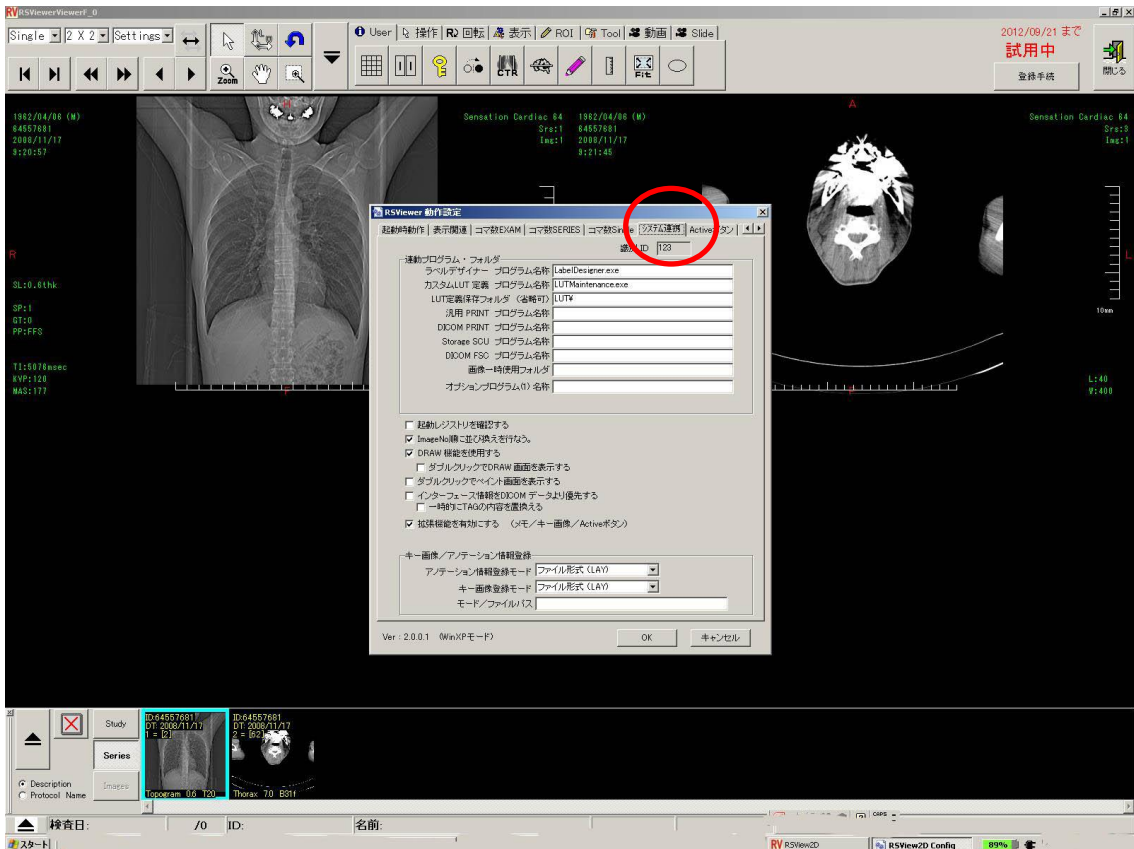
画像表示した時の分割初期設定(モダリティ/表示スタイル)



各モダリティ(CT/MR/CRなど)および各表示スタイル(EXAM/Series表示など)ごとに画像表示分割数を設定できます。これにより見やすい状態にカスタマイズし閲覧可能です。

4-4. 環境設定(システム連携)

ビューワから関連ソフトの起動を行います



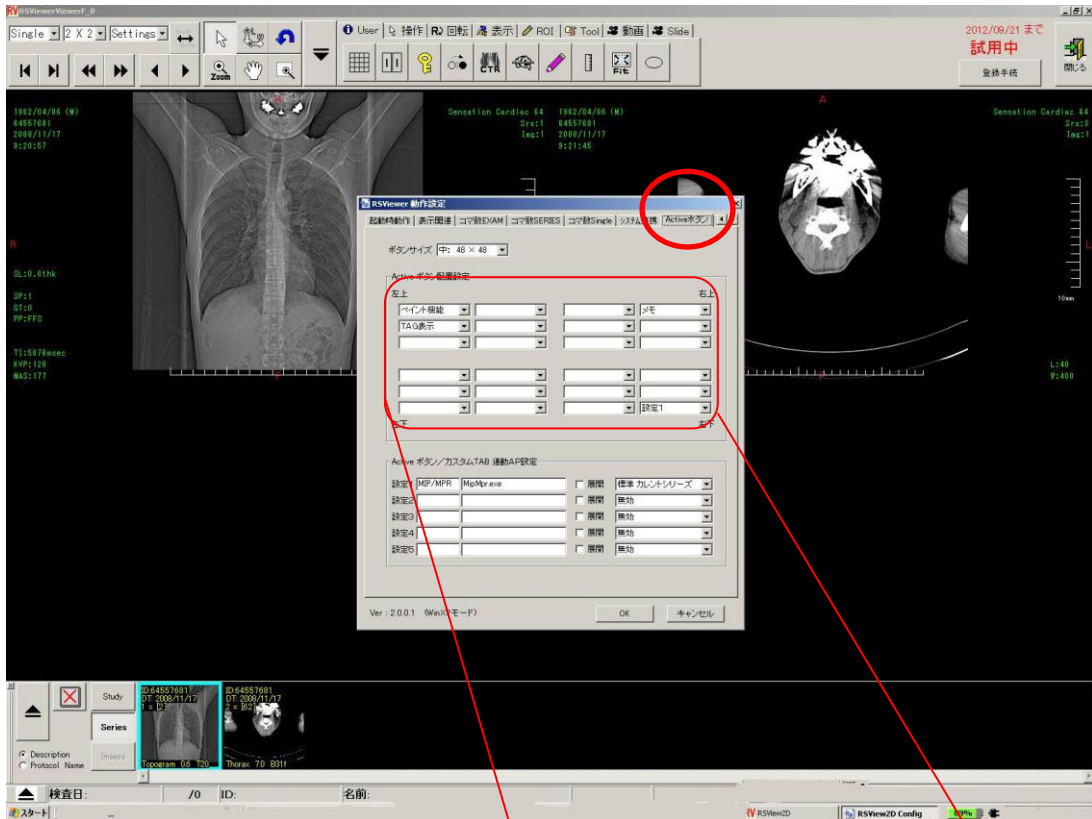
主な設定項目

- ラベルデザイナーの起動 : 画像に表示されるID/施設名/window値などの設定
- カスタムLUTの起動 : ルックアップテーブルの定義
- 汎用PRINTの起動 : Windowsプリントの起動

- Image番号順に並び換えの有無
- DRAW機能のON/OFF
- 画像をダブルクリックした時の起動

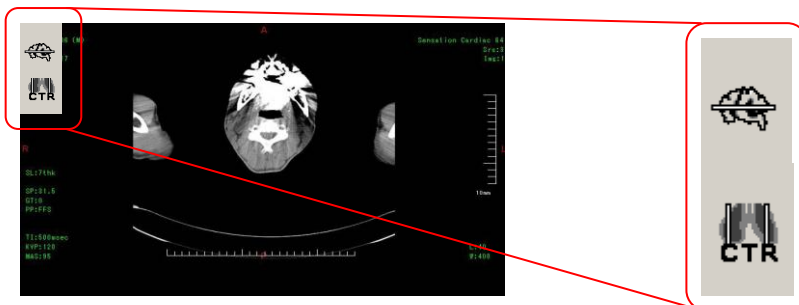
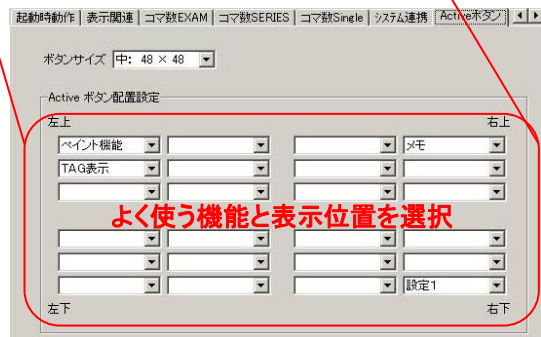
4-5. 環境設定 (Activeボタン)

お気に入りボタンの設定 (画像表示部分)



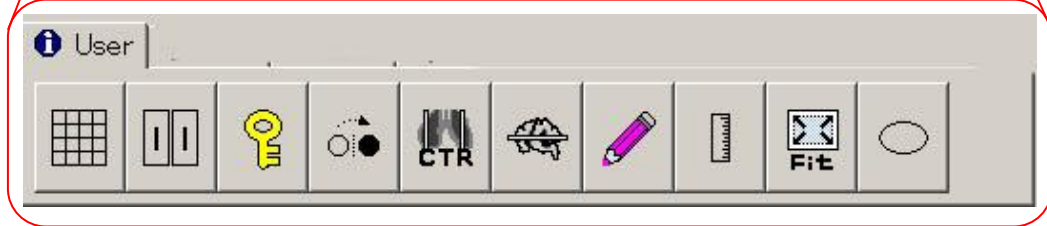
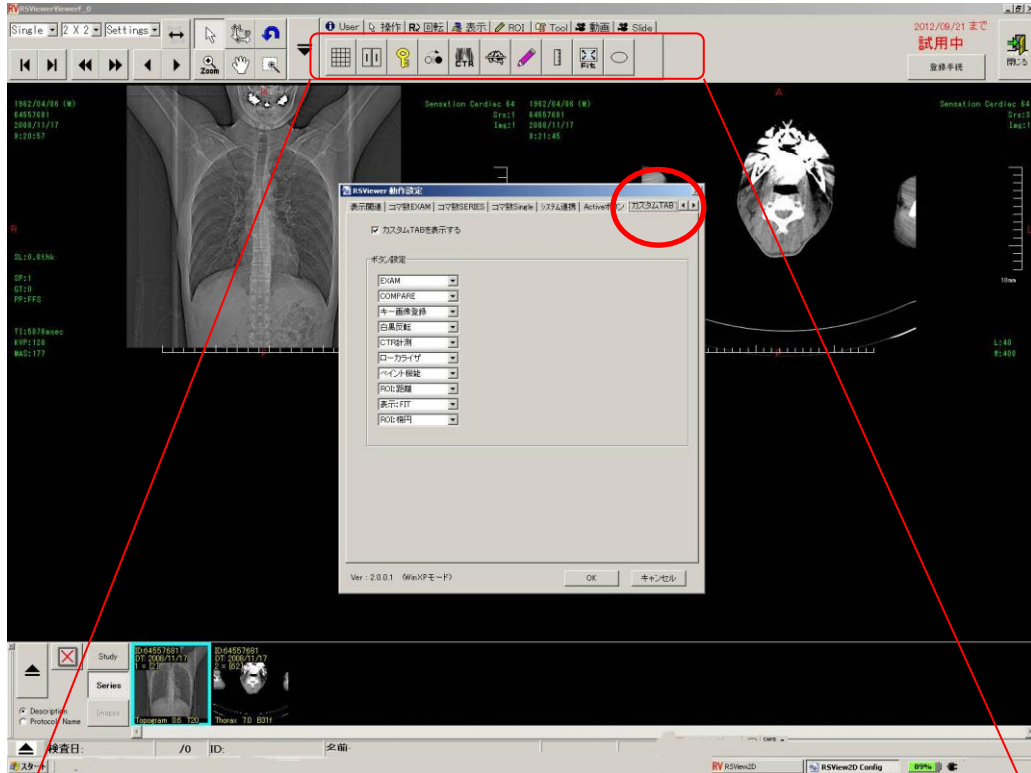
よく使う機能のボタンを画像表示部分の角に出すこと (USERごとの設定) ができます。

設定画面にてよく使う機能と表示させる位置を選択してください。



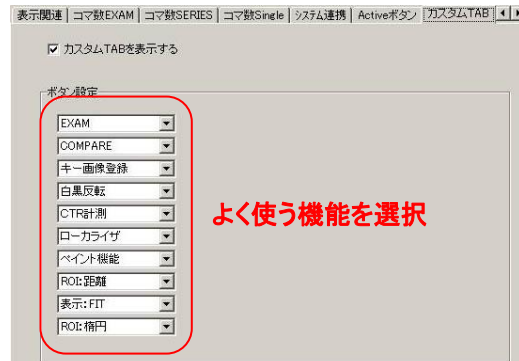
4-6. 環境設定(カスタムTAB)

お気に入りボタンの設定(ツールバー)



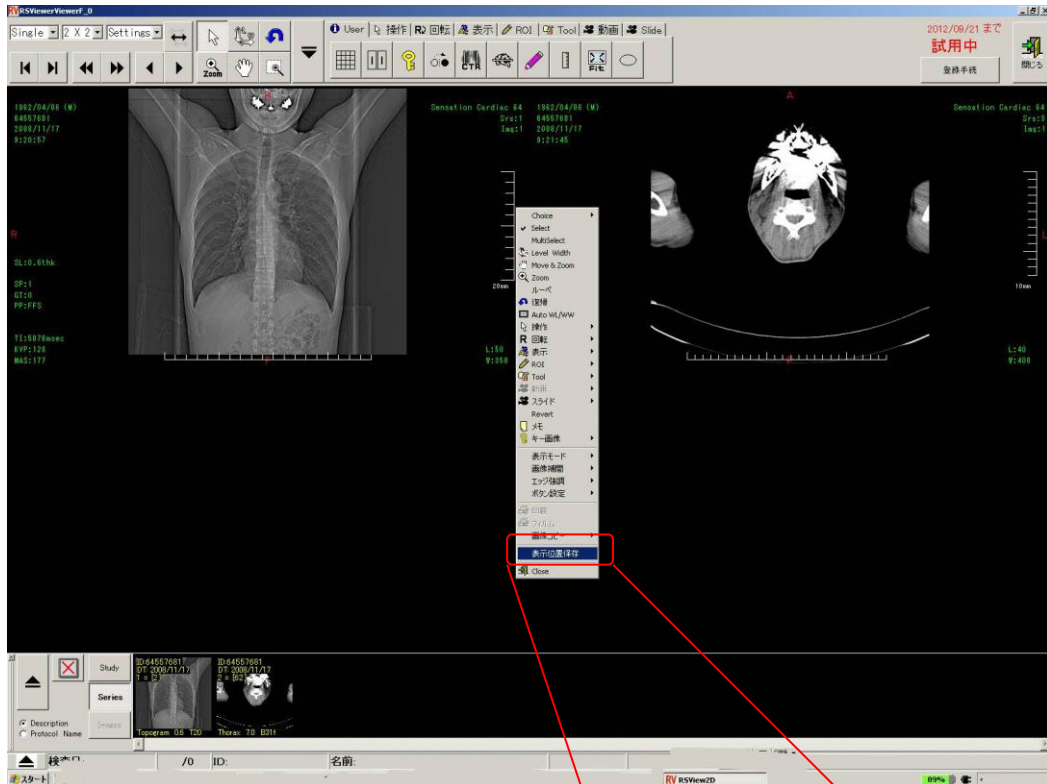
よく使う機能のボタンを全面に出すこと(USERごとの設定)ができます。

設定画面にてよく使う機能を選択してください。



4-7. 環境設定(表示位置保存)

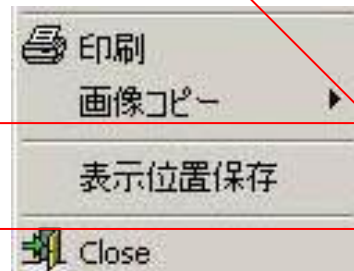
現在の画面表示位置の保存ができます



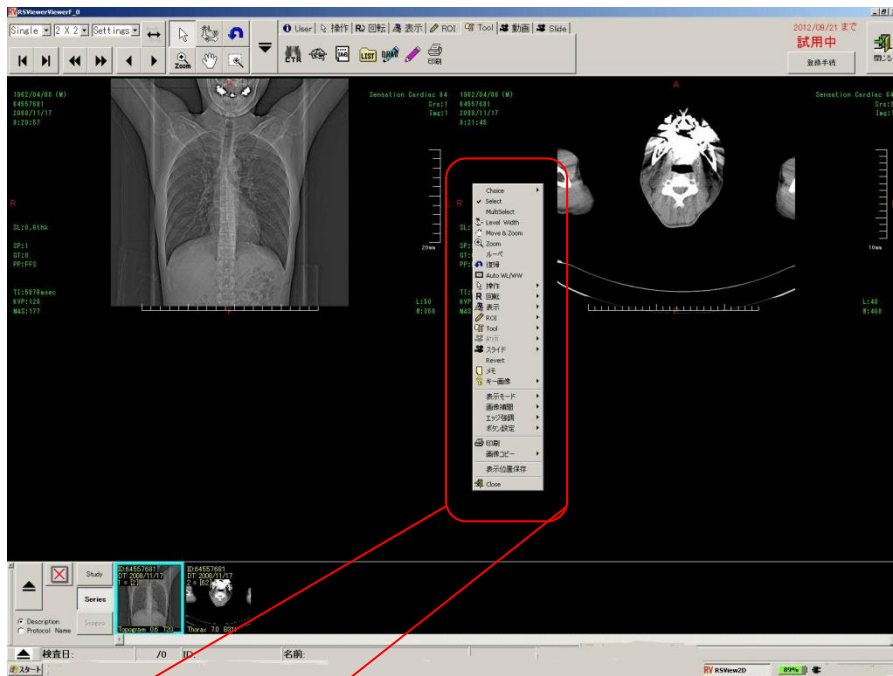
現在表示中の画面位置保存ができます。

右クリック「表示位置保存」で設定が可能です。

または「Tool」タブ⇒「LIST」⇒「環境設定」メニュー⇒「Window位置保存」でも同様です。



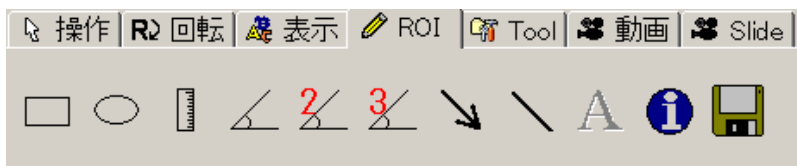
5.主な機能(右クリックorツールバー)



画面より右クリックすると各種機能(ツールバーと同様機能)が表示されます。この右クリックでほとんどの機能が網羅されてます。

Choice	: シリーズや検査を選択し表示することができます
✓ Select	: 画像選択モード
MultiSelect	: 複数枚の画像選択
Level Width	: WW/WLの変更
Move & Zoom	: 画像の移動
Zoom	: 画像の拡大/縮小
ルーペ	: 虫眼鏡
復帰	: 初期値へ戻る
Auto WW/WL	: 枠で囲んだところの自動WW/WL機能
操作	: 操作カーソル
回転	: 画像の回転
表示	: 100%表示やLABEL/DRAW/ROIなどの表示/非表示選択
ROI	: ROI計測
Tool	: 心胸郭比/Localiser/DICOM TAG/環境設定/CT値などの設定
動画	
スライド	: スライドショー(自動コマ送り)
Revert	: 1つ前に戻る
メモ	: メモ書き
キー画像	: キー画像の選択/解除/抽出
表示モード	: EXAM/Seriesなどの表示スタイル設定
画像補間	: ブロックノイズなどの補間
エッジ強調	: 画像のメリハリ(シャープ)
ボタン設定	: カスタムTAB/アクティブボタン設定/環境設定
印刷	: Windowsプリント
画像コピー	: 画像のコピー
表示位置保存	: 現在のビューワ画面の位置を保存
Close	: 終了

5-1.主な機能 ROI(計測)




メニュータブより「ROI」をクリックまたは右クリックの「ROI」⇒「Tools」を選択します。

円の作成



を選択し画像上でマウスの左ボタンを押したまま円を作成します。

注)円を作成し、 をクリックしますとCT値を表示可能です。

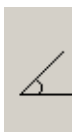
2点間の距離計測



を選択し画像上でマウスの左ボタンを押したまま移動し、ボタンを離します。

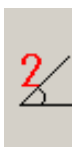
角度の計測

画像上に交点がある場合の計測



を選択し画像上で交点となる場所でマウスの左ボタンを押したまま直線を引きボタンを離します。マウスを動かさずと自動的に交点より直線が表示されますので計測したい場所でクリックします。

画像上に交点がない場合(2直線の角度)の計測



を選択し画像上で始点にてマウス左ボタンを押したまま直線を引き終点でボタンを離します。続いて2つ目の始点にてマウス左ボタンを押したまま直線を引き終点でボタンを離しますと角度が計測されます。

垂線と直線との角度の計測



を選択し画像上で垂線を作成する為の直線を作成します。垂線の始点にてマウス左ボタンを押したままにしますと自動的に垂線が表示されますので移動して左ボタンを離し垂線を固定します。直線を作成し、垂線と直線との角度を計測します。

矢印をつける



を選択し画像上で始点にてマウス左ボタンを押したまま線を引きボタンを離します。

ROIデータの保存



をクリックします。

注)保存したデータを削除する場合は、マウス右クリックしリストより「ROI」→「すべて削除」を選択し、再度保存ボタンをクリックします。

5-2.主な機能 CTR(計測)

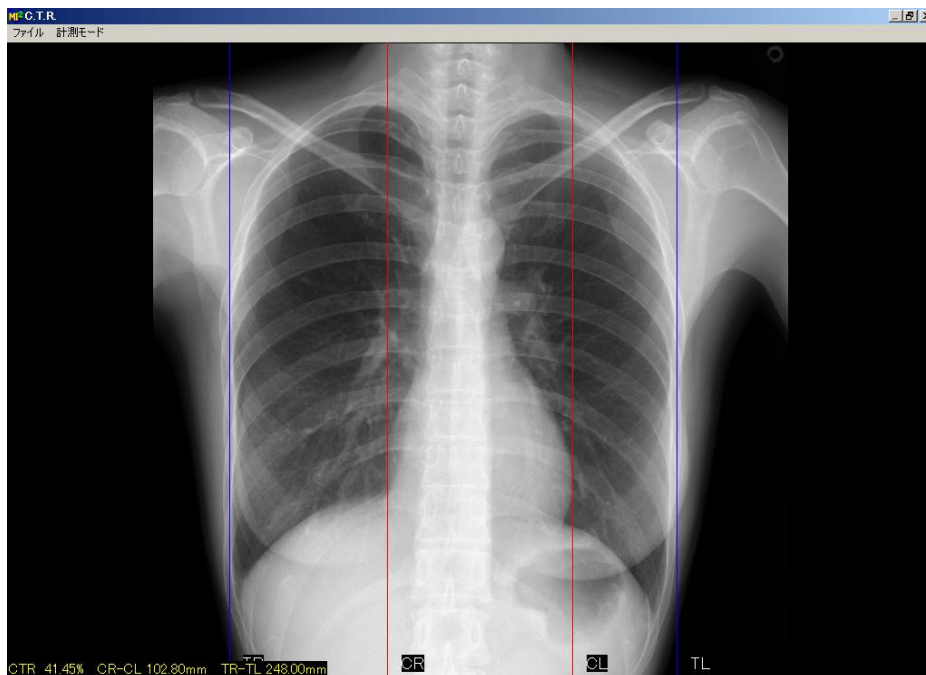
CTR計測(心胸郭比計測)モードには2線(Horizontal)・4線(Vertical)・詳細(正中線を引く)の3種類から選択可能です。



まず、計測したい画像データをクリックし赤枠をつけます。
メニュータブより「Tool」⇒CTRを選択または右クリック「Tool」⇒「心胸郭比計測」を選択します。

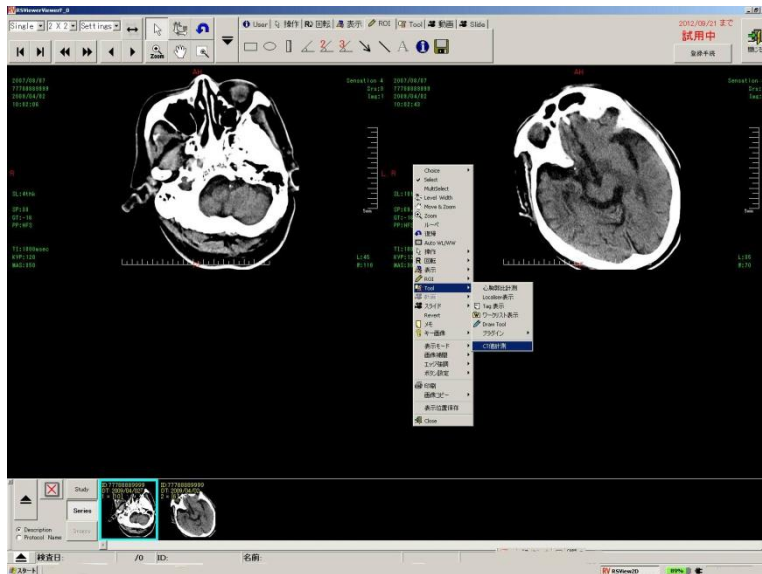


をクリックすると以下の画面が表示します。(4線モード)

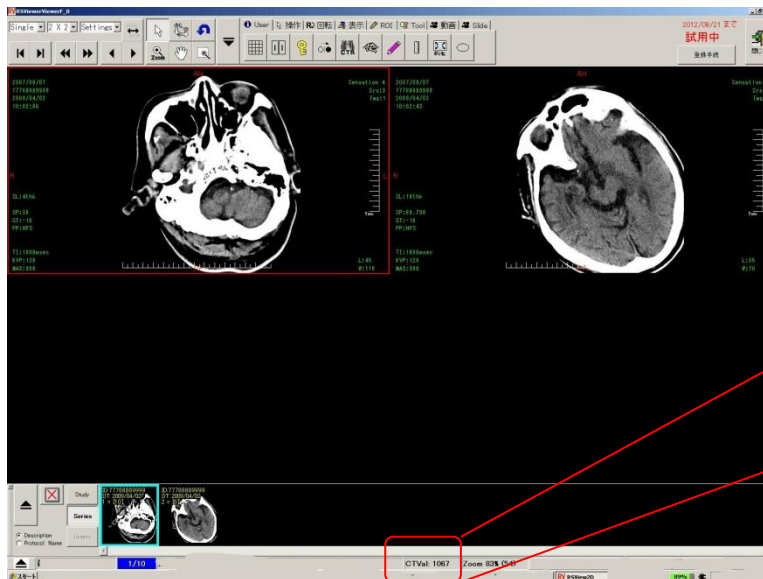


青線、赤線をマウス左ボタンを押したまま動かします。
左下に数値が表示されます。
計測が終了しましたらウインドウを閉じ、元の画面に戻ります。

5-3.主な機能 CT値(計測)



右クリック「Tool」⇒「CT値計測」にて計測が可能です。
※ツールバーにはボタンがありません



カーソルをCT画像に移動し合わせると画面下中央部に計測結果が表示されます。

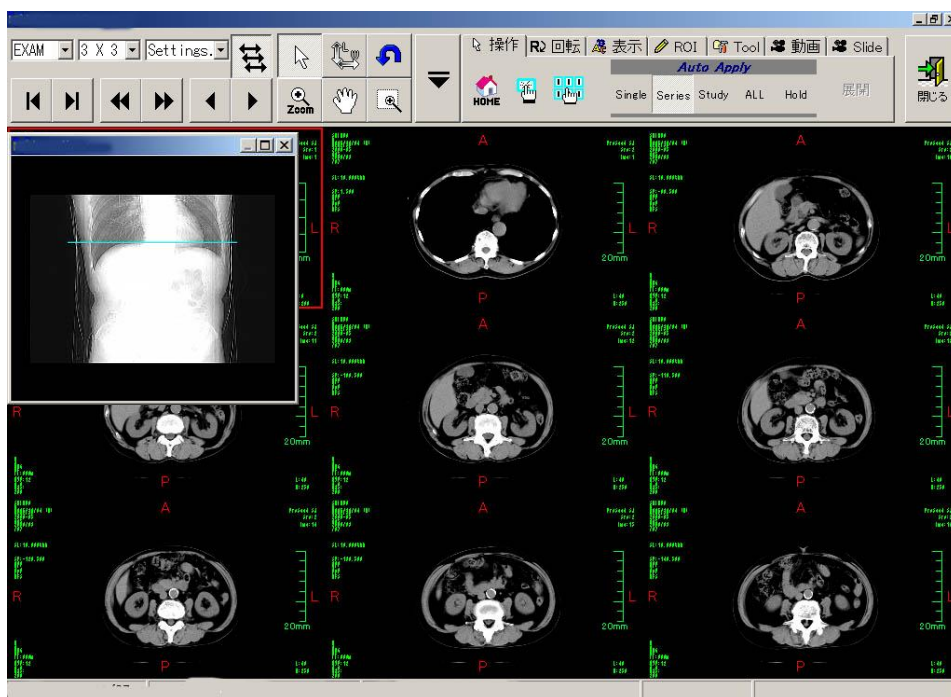
5-4.主な機能 Localiser表示



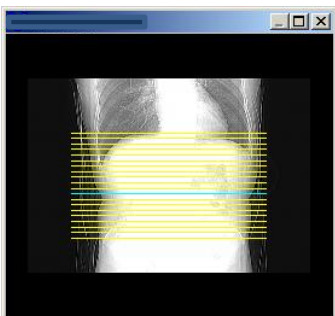
まず、Localiserとして使用する画像をクリックし赤枠をつけます。
メニュータブより「Tool」を選択または右クリック「Tool」⇒「Localiser」を選択します。



をクリックし、以下の画面を表示します。



スライス画像にマウスのポインタを持っていくとその画像の場所を表示します。
スライス画像をダブルクリックして一度拡大し、再度ダブルクリックして元の分割に戻しますと
ダブルクリックした同シリーズのスライスすべてをLocaliserに表示可能です。



5-5.主な機能 自動WL/WW値(計測)



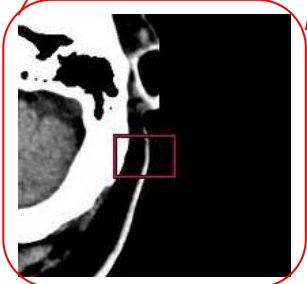
メニュータブより「Tool」を選択または右クリック「Auto WL/WW」を選択します。



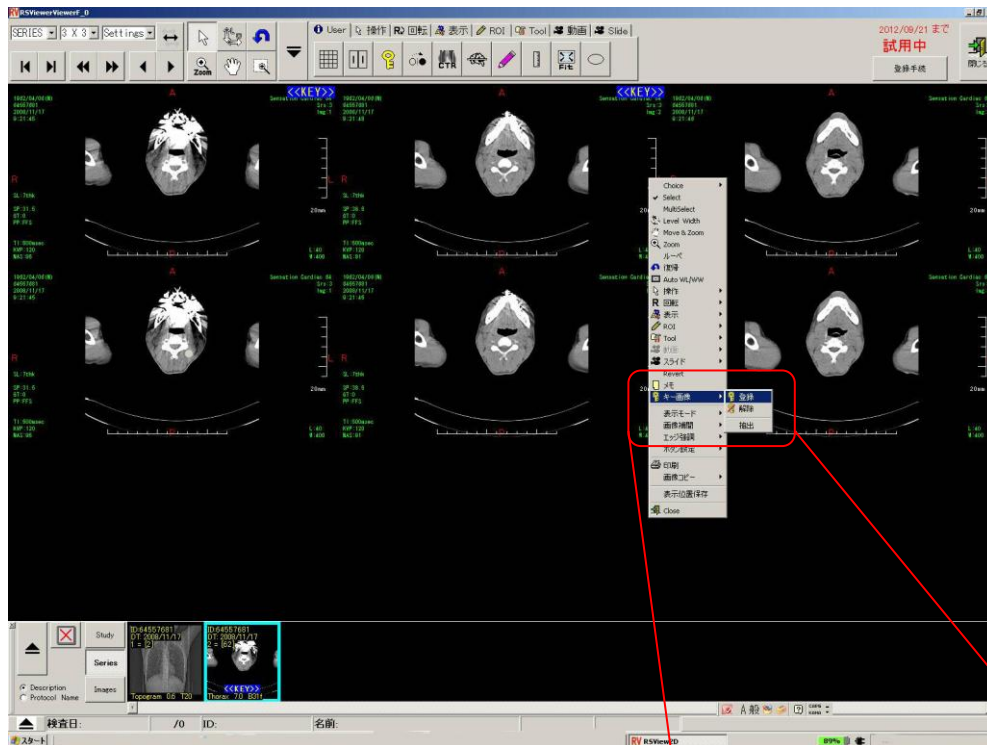
をクリックし、以下の画面を表示します。



計測したい部分を枠で囲むとそのWL/WWが表示されます。



5-6.主な機能 キー画像



●キー画像登録

キー画像として登録しておきたい部分で
右クリック「キー画像」⇒「登録」にて
キー画像登録が可能です。
画像には<KEY>という表示が付きま

●キー画像解除

キー画像登録<KEY>で
右クリック「キー画像」⇒「解除」を選択すると
キー画像登録が解除されます。

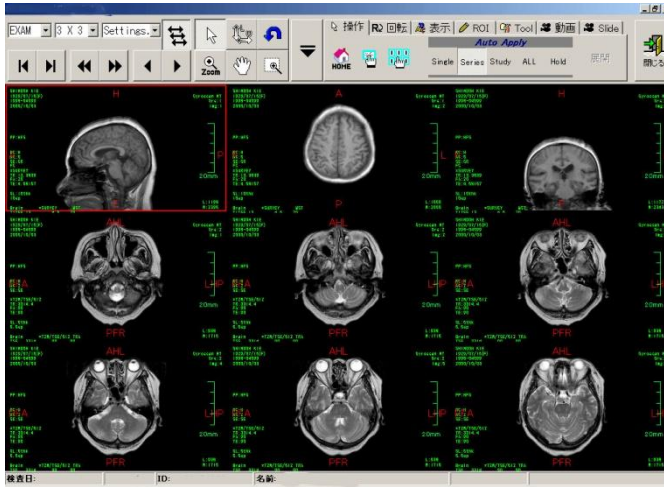
●キー画像抽出

キー画像登録<KEY>したものだけを
抽出する場合は
右クリック「キー画像」⇒「抽出」を
選択すると抽出できます。


※ツールバーには「キー画像」ボタンがありません。




5-7.主な機能 画像印刷 (Windowsプリント)

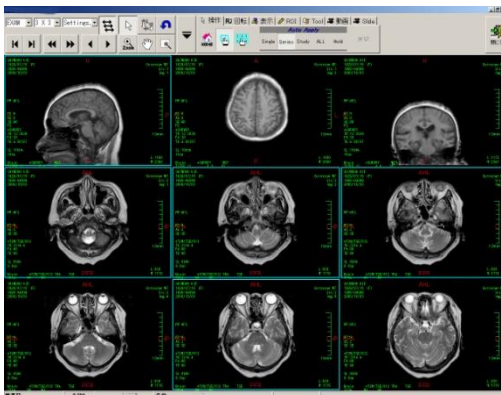


メニュータブより「操作」  または  をクリックし、印刷する画像を選択します。

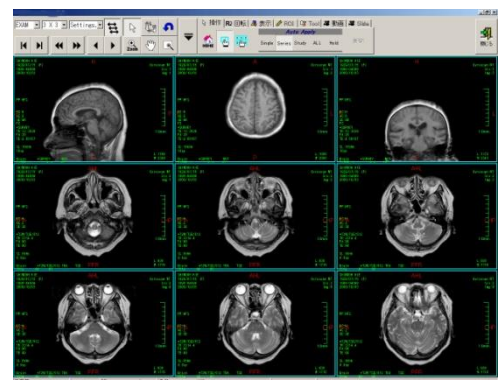
 は、任意に選択した画像を印刷する場合。

印刷したい画像をクリックし、画像に青枠をつけます。
※青枠のついた画像を再度、クリックいたしますと選択解除することが出来ます。

 は、全部の画像を印刷したい場合。



任意の画像を選択した画面サンプル



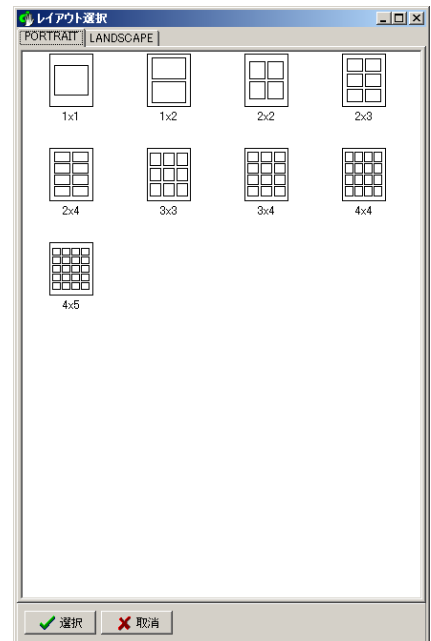
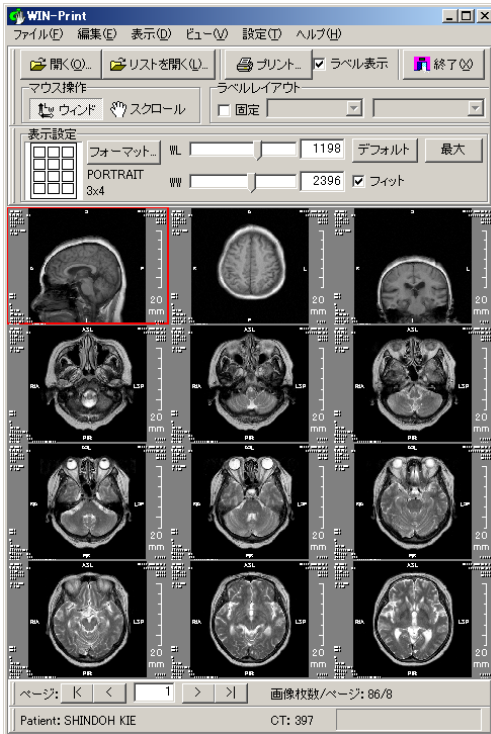
全選択した画面サンプル



メニュータブより「Tool」⇒「印刷」を選択または右クリック「印刷」を選択します。



ボタンをクリックし以下の画面を表示します。



フォーマット...

ボタンをクリックし、印刷レイアウト選択画面を表示。レイアウトをクリックし、



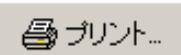
をクリックします。

PORTRAIT

縦印刷の場合に選択

LANDSCAPE

横印刷の場合に選択



ボタンをクリックし、プリンタを確認し印刷します。

※プリンタが複数台接続されている場合には、プリンタの選択が必要となります。

6.動作環境と注意

動作環境

1. 対応OS :Windows XP 日本語版 Service Pack3 以上
:Windows Vista 日本語版 Service Pack 2 以上
:Windows 7 日本語版
2. ハード環境: Pentium IV 1.5GHz 以上の 32 ビット
または 64 ビット プロセッサ Xeon または Core2 1.5 GHz 以上を推奨
3. メモリ :1GB 以上のRAM (2 GB 以上推奨)
4. 解像度 :1280x720(768/800/1024)ピクセル以上

※2012年8月現在の動作環境です。これ以降はお問い合わせください。

注意事項

1. 本ソフトウェアは薬事法承認外の製品です。フィルムレス診断で保険請求を行うことはできませんのでご注意ください。
2. 本ソフトウェアにおいて閲覧可能なファイルタイプはDICOM/JPEG/BMP/PDF/AVIに
限ります。
ただし、すべてのファイルが必ずしも閲覧できるとは限りませんのでご注意ください。
3. 本簡易マニュアルはすべての機能説明はしておりません。
あくまでも簡易ですのでご了承ください。

※本簡易マニュアルの一部または全部の無断転載、無断複写を禁止いたします。
※本簡易マニュアルの内容は予告なく変更することがあります。